

SIC Information

Vol.07

そのだインターネットキャンパスは、学習支援の手段のひとつとして挙げられる「e-Learning」を中心とした学習支援システムです。SICの教材作成から講座運営まで総合的にサポートしているインターネットキャンパス事務局は、SICのシステムを活用して最大限の学習効果を引き出すことを使命としており、SIC Informationはそのだインターネットキャンパスに関する様々な情報や取り組みを紹介する広報誌です。

◆SICとはSonoda Internet Campusの略称です

主な記事：①幅広い展開を行うそのだインターネットキャンパス ②携帯電話を利用した取り組み ③Sonoda e-Learning Highschoolのお知らせ ④今後の展開

幅広い展開を行うそのだインターネットキャンパス

そのだインターネットキャンパスでは、大学内の授業以外にも様々な利用方法で活躍の場を広げています。今回は、昨年度より実施を始めた取り組みについてご紹介いたします。

就職作文講座

昨年度より開講した「就職作文講座」では、本学の大学3年・短大1年生の希望者を対象とし、元NHKアナウンサー・就職道場「森ゼミ」代表の森吉弘氏を教員とし、森氏の講義動画を各自で閲覧することにより就職活動を行うにあたってのノウハウを学ぶことができます。

動画の内容は実際にあった就職活動での出来事、今後学生が就職活動に取り組むにあたってのコツなどを説明しております。

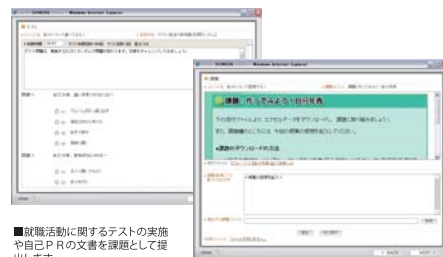
また、本講座内で学生は企業に向けて自分をアピールするための「自己PR」文を作成し、添削してもらうことができます。これは、直接学生と会って添削するのではなく、そのだインターネットキャンパスを利用したe-Learningシステムによる添削となり、時間を問わずいつでも自由に課題の提出や修正ができます。

また、添削の他にも、就職活動を開始するときに役に立つ常識問題の出題もあり、学生は何度でも繰り返しテストに取り組むことができます。

※就職作文講座は本学の学生のみを対象としています。



※就職作文講座の動画教材



■就職活動に関するテストの実施や自己PRの文書を課題として提出します。

生涯学習講座

今年度より、そのだインターネットキャンパス上に新たに本学総合生涯学習センター主催の「生涯学習講座」を開講いたしました。

今年度開講講座は、現在公開講座でも授業が行われている「日本語を学ぼう、教えよう」です。

この講座は、普段私たちが利用している日本語を様々な角度から学ぶ、また、外国の方々に「日本語」を教える際の知識を学ぶことができます。そのだインターネットキャンパス版では、発音テストのための音声教材の利用、外国人留学生の方との模擬授業の実施についての動画の閲覧を行っています。公開講座を受講された方は、講義内容の復習としてご利用することも可能です。

生涯学習講座については今後も皆様のご意見を取り入れ、新規科目の作成を行い、e-Learning学習による生涯学習講座の幅を広げたいと考えております。

■生涯学習講座モニター受講者の感想（モニター実施期間2011年1月～3月）

テストが充実していて、学習の理解度の確認が出来、良かったです。また、何度もユニット教材を学習でき、このシステムの良さを感じました。ありがとうございました！

対面授業で曖昧にしか理解していなかったところが判明し、非常に良かったと思いました。このシステムで復習することによって、確実な理解が出来ます。授業風景を見ることが出来たのも良いですし、それを何度も見直せるのも良い点です。



※生涯学習講座内の音声を利用した教材の一例



■動画教材も取り入れており、学外からも動画を閲覧することができます

■生涯学習講座についてのお問い合わせ

【園田学園女子大学 総合生涯学習センター】

アドレス：<http://www.sonoda-u.ac.jp/exten/syougai/>

携帯電話を利用した取り組み

そのだインターネットキャンパスでは、2007年より携帯電話を利用してモバイル用サイトにアクセスできるようになりました。登録されたテストを何度でも受験することが可能で、アンケートにも回答することができ、その機能を利用した科目を多数開講いたしました。今回は、アンケート機能を使った『出席確認』方法についてお伝えします。

携帯電話によるそのだインターネットキャンパスの取り組みは、様々な利用方法で講義に取り入れられてきました。モバイル用サイト公開後、試験的に実施していた『携帯電話を利用した出席確認』もその一つです。

携帯電話を用いた出席確認の利点としては、講義教室の場にいる学生のみにはわからない質問を教員が出題し出席確認を行うことにより、学生が提出した時間を記録することができる点と、教員側はパソコンがあればすぐに提出者・未提出者を把握することができ、出席確認を行うための時間の短縮や、データとして残るため効率化を図ることができ、欠席者が不正に出席確認を行うことを防ぐことができます。

■携帯電話による出席確認を利用する方法



■出席確認後のアンケートの確認方法

そのだインターネットキャンパス内の「アンケート」を確認いただくと、アンケート名と提出した学生の名前が表示されます。また、個々のアンケート内容は名前をクリックすると確認することができ、データをCSV形式で一括抽出することも可能です。



■提出者の名前と提出日時が表示されます。
(プライバシー保護のため、一部を非表示にしています)

■提出者の名前をクリックすると、アンケートの回答結果を見ることができます。

■CSV形式で一括出力し、提出されたデータを開覧することができます。

2010年度そのだインターネットキャンパス開講授業科目
(学内専門科目のみ)

No.	科目名
1	健康学演習・総合健康研究 (2010通/総健)
2	自己の食生活マネジメント (2010/食栄)
3	管理栄養士国家試験対策 (2010通/食栄)
4	ビジネス日本語能力テスト (2010/検定)
5	日本語教育能力検定の研究Ⅰ (2010検定)
6	インターネットセミナーⅠ (2010/共通)
7	インターネットセミナーⅡ (2010/共通)
8	インターネットセミナーⅢ (2010/共通)
9	インターネットセミナーⅣ (2010/共通)
10	インターネットセミナーⅤ (2010/共通)
11	インターネットセミナーⅥ 自己の食生活マネジメント (2010後/共通)
12	経験値セミナーⅢ (2010前/共通)
13	情報科学デザインⅡ (2010前/文創)
14	システム開発 (2010前/文創)
15	日本語の教育 (2010前/文創)
16	文化振興とコーディネート (2010前/文創)
17	美の創作と表現 (2010前/文創)
18	エディタ入門 (2010前/文創)
19	インターネット・セキュリティ (2010前/文創)
20	メディアシステム概論 (2010前/文創)
21	通信・ネットワーク基礎 (2010前/文創)
22	ネットワーク技術の活用 (2010前/文創)
23	情報スキルアップⅢ (2010前/文創)
24	情報科学デザインⅠ (2010前/文創)
25	フレッシュマンセミナー (2010前/文創)
26	地域看護活動Ⅱ (2010通/看護)
27	からだの構造学・機能学Ⅰ (2010前/看護)
28	からだの構造学・機能学Ⅱ (2010前/看護)
29	疾病治療論Ⅰ (2010前/看護)
30	初年次演習 (2010前/看護)
31	医学一般 (2010前/総健)
32	衛生学 (2010前/総健)
33	食品学 (2010前/総健)
34	総合健康特別講義 (2010前/総健)
35	健康管理概論 (2010前/総健)
36	初年次演習 (2010前/総健)
37	健康学基礎演習 (2010前/総健)
38	2010 情報倫理 (短大)
39	食品商品学 (2010前/生文)
40	メディア演習Ⅱ (2010前/情メ)
41	アプリケーション演習Ⅱ (2010前/情メ)
42	情報リテラシー (2010前/情メ)
43	初年次演習 (2010後/共通)
44	ボランティア活動 理論と方法/NPOとボランティア (2010後/共通)
45	怪異・怪談の文化 (2010後/文創)
46	メディア・コミュニケーション (2010後/文創)
47	デジタルコンテンツ制作Ⅱ (2010後/文創)
48	インターフェイスデザイン (2010後/文創)
49	認知心理学 (2010後/文創)
50	デジタルコンテンツ制作Ⅲ (2010後/文創)
51	プロジェクト基礎演習Ⅱ (2010後/文創)
52	フレッシュマンセミナー (2010後/文創)
53	情報社会と倫理 (2010後/文創)
54	からだの構造学・機能学Ⅲ (2010後/看護)
55	からだの構造学・機能学Ⅳ (2010後/看護)
56	生活援助論演習 (2010後/看護)
57	疾病治療論Ⅱ (2010後/看護)
58	ビジュアルプレゼンテーション (2010後/情メ)
59	ビジネス文書応用 日本語 (2010後/情メ)
60	Webデザイン演習Ⅰ (2010後/情メ)
61	プレゼンテーション基礎 (2010後/情メ)
62	Webプレゼンテーション (2010後/情メ)
63	生活文化基礎研究 (2010後/ゼミ)
64	成人保健 (2010後/総健)
65	公衆衛生学 (2010後/総健)
66	健康管理論Ⅰ (2010後/総健)
67	栄養学 (2010後/総健)
68	スポーツ栄養学 (2010後/総健)
69	看護実習 (2010/看護)
70	平成23年度健康学演習 (ゼミ) 履修
71	就職作文講座『様式 添削プログラム』 (2010)
72	就職ビデオ講座
73	公務員講座

2010年度の科目実施状況: 合計73科目

Sonoda e-Learning Highschoolのお知らせ

2004年より本格的に開講した『Sonoda e-Learning Highschool』は例年 9月より高等学校向けのe-Learningを無料で体験できる講座として募集をしております。

Sonoda e-Learning Highschoolは、高等学校の情報の授業時間内でe-Learningを用いた授業の実施を検討されている、また、一度e-Learning授業がどのようなものかをご興味のある高等学校向けに募集を行っております。

今年度も様々な分野の学習が行えるよう、6科目を開講しております。また先生方は、事務局までご連絡いただけましたら無料で実施教材を閲覧していただくことが可能です。

詳細については、Sonoda e-Learning Highschoolの案内チラシや、そのだインターネットキャンパスのホームページ内「高大連携」の内容をご確認ください。

【開講科目】

- 源氏物語の世界 (福岡昭治)
- 怪異・怪談の文化 (大江篤)
- デザイン入門 (垣東弘一)
- 表計算・ビジネス関数にトライ (堀田博史)
- 検索エンジンの使いこなし (小田桐良一)
- 難しい英文の読解 (進藤俊雄)

今後の展開

そのだインターネットキャンパスでは、これまでに様々なニーズに合わせた取り組みを行ってまいりました。今後も本学の学生や幅広い年齢層の方に利用していただくべく、引き続き新たな分野に取り組んで参ります。

■SIC-TVの番組追加

SIC-TVの新しい番組教材を順次追加予定です。

■紹介ビデオ、動画マニュアルの作成など

園田学園女子大学の紹介ビデオを作成し、SIC-TV上に追加する予定です。

また、そのだインターネットキャンパスの操作方法についての動画マニュアル作成も順次行う予定です。

■大学講義以外の利用方法の拡大

生涯学習講座の完全e-Learningによる講義科目の追加、就職講座での利用枠の拡大を行う予定です。

■新規科目教材作成・広報活動

学内の講義でそのだインターネットキャンパスを様々な形で取り入れていただけるよう、広報活動を進めてまいります。



SIC Information
第7号 2011年7月発行

編集・発行
園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部 情報教育センター インターネットキャンパス
責任者 垣東弘一 発行担当 稲峰加織 TEL:06-6429-9909(内線:3053) FAX:06-6424-2188

<http://www.sonoda-u.ac.jp/sic/>